

第11回日本プロオーケストラファンクラブ協議会総会 金沢大会

**第11回JOFC総会 金沢大会 2017**

主催 石川県立音楽堂楽友会  
日時 平成29年11月18日 17時～18時30分  
場所 石川県立音楽堂 ANA ホリデイ・イン金沢スカイ

# 第11回JOFC総会金沢総会2017 スケジュール

2017年11月18日(土)

■コンサート 14:00~16:00コンサート  
石川県立音楽堂コンサートホール



コンサート

第395回定期公演 マイスターシリーズ  
(ドイツ音楽の街 Vol.1 フランクフルト)

・指揮/ミヒャエル・ザンデルリンク  
・ピアノ/ソフィー=マユコ・フェッター

曲目 メンデルスゾーン/序曲「フィンガルの洞窟」  
モーツァルト/ピアノ協奏曲第18番変ロ長調  
モーツァルト/交響曲第39番変ホ長調 ほか

《 移 動 》

■総 会 17:00~18:30  
ANAホリデイ・イン金沢スカイ  
(18F トップオブカナザワ)

■懇 親 会 19:00~21:00  
ANAホリデイ・イン金沢スカイ  
(18F トップオブカナザワ)

《 移 動 》

■二 次 会 21:00~22:30  
カフェ・アルコ メルカート

11月19日(日)

■オプションツアー  
9:30~11:30 金沢城石垣めぐり  
(9:00 音楽堂集合)

《第11回 JOFC総会 金沢大会 参加者名簿》

ファンクラブ名	氏名	役職	演奏会	総会	懇親会	2次会	ツアー
札幌くらぶ	鈴木 重統	札幌くらぶ会員	○		○		
	鈴木 美保	札幌くらぶ副会長	○	○	○	○	
	武藤 義典	札幌くらぶ副会長	○	○	○	○	
	上田 文雄	札幌くらぶ会長	○	○	○	○	
	西川 吉武	札幌くらぶ副会長	○	○	○		
	村岡 範男	札幌くらぶJOFC担当	○	○	○	○	
	米森 宏子	札幌くらぶ運営スタッフ		○	○		
	村山 英朗	札幌くらぶ会報編集委員	○	○	○		
	佐々木 保	札幌くらぶ事務局次長	○	○	○		
	武田 律子	札幌くらぶ会計担当	○	○	○		
	橋 幸子	札幌くらぶ運営スタッフ	○	○	○		
	今井 康夫	札幌くらぶ事務局次長	○	○	○	○	
	塚田 聡	札幌くらぶ会報編集委員	○	○	○	○	
	辻 ユキコ	札幌くらぶ会員	○	○	○	○	
	及川 恵	札幌くらぶ運営スタッフ	○		○	○	
	有田 宏	札幌くらぶ監査役	○	○	○	○	
	井上 明子	札幌くらぶ監査役	○	○	○		
	定政 みち子	札幌くらぶ事務局次長	○	○	○	○	
仙台 フィルハーモニークラブ	長島栄一	会長	○	○	○	○	○
	佐藤佳世	事務局長	○	○	○	○	
	熊谷哲	スタッフ	○	○	○	○	○
	壁岸守		○	○	○	○	
	前田直美		○	○	○		
	栄浪章文		○	○	○	○	
	田上萬里子		○	○	○		
山響ファンクラブ	加藤 聡	顧問	○	○	○	○	
	佐藤 彰		○	○	○	○	
群響ファンズ	小野 善平	会長	○	○	○	○	○
	石守 晃	事務局長	○	○	○	○	○
	高橋 由紀子	役員	○	○	○		○
	田中 美貴子	事務局員	○	○	○	○	○
	梅澤 孝志		○	○	○	○	○
	里吉 名知夫		○	○	○	○	
	中島 千恵美		○	○	○	○	○
	小野里めぐみ		○	○	○	○	○
	松岡 伸	(前会長)	○	○	○		
	松原 勝利		○	○	○		○
都響倶楽部	篠原敏修		○	○	○	○	
	秋山利勝		○	○	○	○	
	乗富 和子		○	○	○	○	

ファンクラブ名	氏名	役職	演奏会	総会	懇親会	2次会	ツアー
名フィル・ ファンクラブ	山田 博子	代表幹事	○	○	○	○	○
	山内 満沙代	幹事	○	○	○	○	○
	山田 ちひろ	幹事	○	○	○	○	○
	森戸 健	会員	○		○	○	
広響フレンズ 再建委員会	細工 実	会長	○	○	○		
	佐藤 幸一	JOFC担当	○	○	○	○	○
	鯨井 恵子		○		○		
NPO法人 オーケストラ創造 (熊本)	坂本 一生		○	○	○		
石川県立音楽堂楽友会	竹田 浩	代表幹事	○	○	○	○	○
	河内 芳人	副代表幹事	○	○	○	○	
	小村 良智	相談役	○	○	○		
	黒瀬 千鶴	邦楽支援・企画G長	○	○	○	○	○
	能登 浩代	ロビーコンサートG長	○	○	○	○	○
	中田 清栄	事務局	○	○	○	○	
	宮本 良子	OEKフレンズG長	○	○	○	○	○
	井上 陽子	楽友会だより編集担当	○	○	○	○	
	棚池 康信	事務局	○	○	○	○	○
	山腰 茂樹	アドバイザー	○	○	○		
	斎藤 安晃	アドバイザー	○	○	○		
	吉川 通		○	○	○		
	吉藤 博		○	○	○		
	静岡 由紀子		○	○	○		
	菅田 馨子		○	○	○		
	丹羽 まり子		○	○	○		
	紋田 稔		○	○	○	○	
	黒瀬 恵				○		
石川県音楽文化 振興事業団	三国 栄	専務理事	○	○	○		
	川西 豊博	事務局長	○	○	○		
	合計		65	63	68	41	19

## 総会 式次第

司会 能登浩代

### 開会のあいさつ

日本プロオーケストラファンクラブ協議会  
会長 上田 文雄

### 来賓あいさつ

石川県 県民文化スポーツ部 部長 飴谷 義博  
金沢市 文化スポーツ局 局長 嶋浦 雄峰

### 歓迎のあいさつ

石川県立音楽堂楽友会 代表幹事 竹田 浩

### 熊本震災復旧コンサートの参加お礼のあいさつ

NPO法人オーケストラ創造理事長 坂本 一成

### 総会 議事

1. 会則の一部改正
2. 新会員の紹介について (九響倶楽部)
3. その他

分科会 財務分科会 (A テーブル)  
広報分科会 (B テーブル)  
会員拡大分科会 (C ~ F テーブル)

テーブルごとの発表 (まとめ)

### 次年度の開催場所について

### 閉会のあいさつ

JOFC 金沢 実行委員会事務局 棚池 康信

### 写真撮影

## 議事 1

### 日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則の改正について

新たな団体の加入を促進するため、プロオーケストラを支援する又は支援しようとする個人及び団体がJ O F Cの活動又は総会に参加若しくは視察又は見学等を可能とするよう日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則を改正しようとするものである。

日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則（平成18年11月11日設立会議議決）の一部を次のように改正する。

第4条に次の1項を加える。

- 2 本会の活動に参加若しくは視察又は見学等を目的とする団体及び個人をオブザーバーとし、総会又は前条の活動に参加することができる。ただし、総会における議決権は有しない。

付 則（平成29年11月18日）

この会則の改正は、総会承認の日から施行する。

#### 日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則改正案新旧対照表

新 条 文	旧 条 文
改正なし	第4条 本会の会員となる要件は次のとおりとし、1オーケストラにつき1ファンクラブのみが会員登録できるものとする。
改正なし	(1) 広義のプロオーケストラのファンクラブであること。
改正なし	(2) オーケストラの設置団体から公認されている又はそれに準ずるクラブであること。
2 本会の活動に参加若しくは視察又は見学等を目的とする団体及び個人をオブザーバーとし、総会又は前条の活動に参加することができる。ただし、総会における議決権は有しない。 付 則（平成29年11月18日） この会則の改正は、総会承認の日から施行する。	新設

## 日本プロオーケストラファンクラブ協議会 の新会員の紹介について

かねてより入会のお誘いをしておりました九響倶楽部が、今年8月20日の幹事会において、日本プロオーケストラファンクラブ協議会（J O F C）への入会を決定され、9月に入会する趣旨の連絡がありましたので報告いたします。

九響倶楽部の入会により、J O F Cの会員は8団体となり、オブザーバー2団体を含め10団体となりました。

《第11回 JOFC総会 金沢大会 分科会着席テーブル》

テーブル	グループ			
A	財務	佐藤佳世 (仙台)	篠原敏修 (都響)	● 山田博子 (名古屋)
		鈴木美保 (札幌)	武藤義典 (札幌)	村岡範男 (札幌)
		武田律子 (札幌)	有田宏 (札幌)	石守晃 (群馬)
		加藤聡 (山形)	中田清栄 (石川)	

B	広報	熊谷哲 (仙台)	秋山利勝 (都響)	山内満沙代 (名古屋)
		<del>米森宏子 (札幌)</del>	村山英朗 (札幌)	佐々木保 (札幌)
		塚田聡 (札幌)	井上明子 (札幌)	田中美貴子 (群馬)
		井上陽子 (石川)		

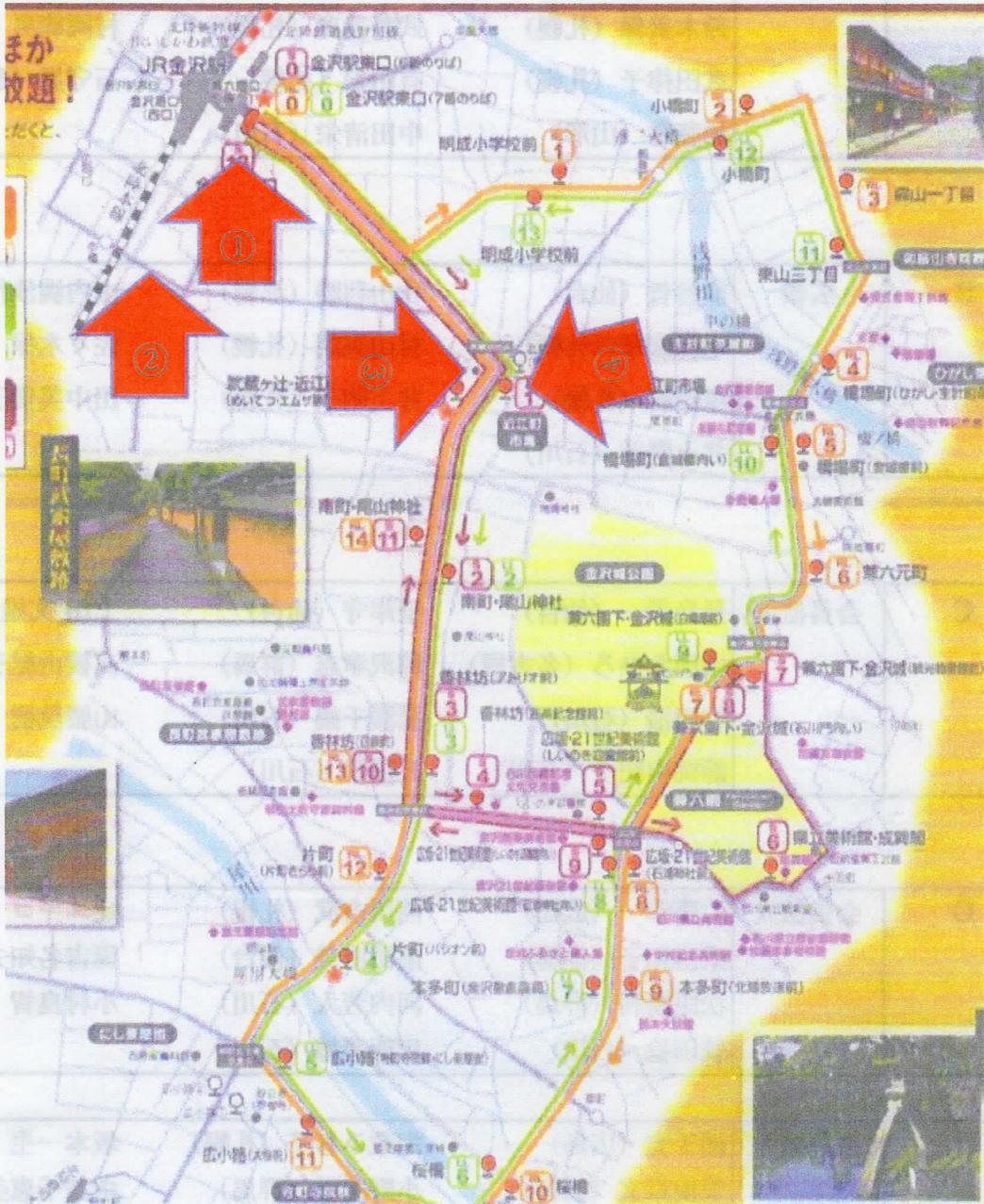
C	会員拡大	長島栄一 (仙台)	壁岸守 (仙台)	上田文雄 (札幌)
		山田ちひろ (名古屋)	梅沢孝志 (群馬)	高橋由紀子 (群馬)
		竹田浩 (石川)	黒瀬千鶴 (石川)	山腰茂樹 (石川)
		静岡由紀子 (石川)	三国栄 (石川)	

D	会員拡大	佐藤幸一 (広島)	西川吉武 (札幌)	辻ユキコ (札幌)
		乗富和子 (都響)	前田直美 (仙台)	里吉名知夫 (群馬)
		松原勝利 (群馬)	河内芳人 (石川)	小村良智 (石川)
		紋田稔 (石川)	川西豊博 (石川)	

E	会員拡大	細工実 (広島)	定政みち子 (札幌)	坂本一生 (熊本)
		米浪章文 (仙台)	小野善平 (群馬)	中島千恵美 (群馬)
		能登浩代 (石川)	棚池康信 (石川)	菅田馨子 (石川)
		斎藤安晃 (石川)		

F	会員拡大	今井康夫 (札幌)	橋幸子 (札幌)	佐藤彰 (山形)
		田上萬里子 (仙台)	小野里めぐみ (群馬)	松岡伸 (群馬)
		宮本良子 (石川)	丹羽まり子 (石川)	吉川通 (石川)
		吉藤博 (石川)		

MAP



- ① 石川県立音楽堂
- ② ホテルルートイン金沢駅前
- ③ 懇親会場 (ANA ホリデイイン金沢スカイ)
- ④ 2次会場 (カフェ・アルコ メルカート)

②から③への移動 徒歩 15分  
 バス 金沢駅駅前バスターミナル ⑧⑨⑩⑪番乗り場  
 武蔵が辻・近江町市場下車  
 (向かいの名鉄エムザの上のホテル 18F)

# 活動報告

## JOFC2017 団体活動報告

札幌くらぶ

(クラブ名)

作成日：2017年 10月 25日

### ■会員数と動向

所属会員数	400名	※2017年9月31日現在
前年度増減	26名増	入会者(30名) 退会者(4名)
増減の要因	前年度入会者6名に対し、本年度入会者30名となり、会場デスク、札幌くらぶサロン等様々な機会をとらえてのスタッフの活動の成果かと思われる。しかし、会費未納会員等の整理で本年度末には減少要因も存在する。	

### ■運営について

年会費	3,000円	内500円は楽譜支援金 その他、楽譜追加支援金も募っている。
活動会員比率	10%	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
世代構成・地域構成	50代～70代を中心、札幌市内が90% 札幌圏359名、道内28名、道外13名	

### ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	4回	札幌くらぶサロン 交流会・懇親会 クリスマスヤムニュー・イヤーのパーティを含む
会員同士の茶話会・懇談会等	月1回	運営会議の後懇親会
セミナー・演奏会等	4回	札幌くらぶサロン(トーク、ミニコンサート、交流会など) 札幌くらぶ顧問の定演聴きどころプレトーク、 札幌ステマネ・ライブラリアンの講演 札幌楽団員のミニコンサートとお話
練習・ゲネプロ見学	2回	札幌交響楽団実施の見学会に便乗
演奏会鑑賞旅行等	1回	札幌交響楽団東京公演鑑賞ツアー
会報発行	4回	カラー、700部印刷、約8頁
楽団グッズ販売等	なし	
若年層を対象とした活動	10回	札幌市内中学生を札幌定期演奏会に招待(主に吹奏楽部員) (一般社団法人札幌市職員福利厚生会協賛事業)
会員を増やすための取り組み		①定期・名曲演奏会時コンサートホールにデスクを出して声かけをしている。 ②会員でない知人・友人に会報を試読してもらい、札幌くらぶの活動を広く知らせる。 ③札幌くらぶの活動を新聞等に掲載
その他		留学生を札幌名曲シリーズ等演奏会に招待

### ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等	常時	定期・名曲のチケット10%割引
CD、グッズ等提供	常時	ヤマハ店内のみで、CD、楽器5%割引
飲食店（割引・サービスなど）	常時	キタラレストラン、ミニバー・オールドクラシック、ダイニング・イル・ネージュなど

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈	1回	楽譜支援金贈呈（50万円）パトロネージュ会員1口（10万円）
ボランティア	なし	
チラシの発送	4回	会報発送時に同封
プログラム挟み込み		定期・名曲演奏会のデスクで楽員のコンサートのちらしを紹介・配布
その他		

# JOFC2017 団体活動報告

仙台フィルハーモニークラブ

作成日：2017年10月30日

## ■会員数と動向

所属会員数	85名	※2017年9月30日現在
前年度増減	3名(減)	入会者(2名) 退会者(5名)
増減の要因	高齢者の退会	

## ■運営について

年会費	3000円	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
活動会員比率	70%	
世代構成・地域構成	10代~30代 20%、40代~50代 35%、60代以上 45%・東北地方 90%	

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	2	退団、新入団の歓送迎会1、セミナー後の慰労会1
会員同士の茶話会・懇談会等	6	会場変更に伴う昨年度実績、今年度は未実施
セミナー・演奏会等	1	コールアングレによるセミナー(チラシ参照)
練習・ゲネプロ見学	0	
演奏会鑑賞旅行等	1	JOFC参加
会報発行	3	毎年発行
楽団グッズ販売等	0	
若年層を対象とした活動	1	セミナー実施時の価格設定
会員を増やすための取り組み	3	SPCシートによる招待
その他		楽員、会員によるコンサート支援、チケット販売

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等	通年	仙台フィル主催事業10%
CD、グッズ等提供	通年	仙台フィル主催事業10%
その他	通年	会報配布、セミナー会員価格、懇親会(会員限定)

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈	1	支援団体登録
ボランティア	通年	コンサートへの参加呼びかけ
チラシの発送	3~4	会員への郵送物発送の際に同封
プログラム挟み込み	通年	当会発行「ファンクラブレター」の挟み込み参加
その他		「音楽の力による復興センター・東北」への協力など

# JOFC2017 団体活動報告

山響ファンクラブ

作成日：2017年10月21日

## ■会員数と動向

所属会員数	83 名	※2017年4月1日現在
前年度増減	3名減	入会者（ 2名） 退会者（ 5名）
増減の要因		活動低調

## ■運営について

年会費	2000 円	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
活動会員比率	10 %	
世代構成・地域構成		

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等		
会員同士の茶話会・懇談会等		
セミナー・演奏会等		
練習・ゲネプロ見学		
演奏会鑑賞旅行等		
会報発行	1	A4 2P（かわら版）
楽団グッズ販売等		
若年層を対象とした活動		
会員を増やすための取り組み		
その他	1	熊本「復活」演奏会応援事業（寄書・現地派遣）

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等	1	指定席会員割引 39名41口（21千円→17千円）
CD、グッズ等提供		
その他		

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈	1	寄付（3万円）
ボランティア	1	オーケストラの日（1名）
チラシの発送		
プログラム挟み込み	8	定期演奏会 毎回土曜日午後4時～
その他	2	座席表観客配布（東京・大阪）

## JOFC2017 団体活動報告

群響ファンズ

作成日：2017年10月28日

## ■会員数と動向

所属会員数	192名	※2017年9月30日現在
前年度増減	-2名	入会者（8名） 退会者（10名）
増減の要因		退会：薄情、不況 入会：義理と人情

## ■運営について

年会費	2,000円	
活動会員比率	26%	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
世代構成・地域構成		世代構成：満遍なく 地域構成：主に高崎、前橋

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	年3回	「Cafe パーティー」群響メンバーとの歓談 群響メンバーによるアンサンブル演奏
会員同士の茶話会・懇談会等		
セミナー・演奏会等		
練習・ゲネプロ見学		
演奏会鑑賞旅行等	年1回	「東京公演バスツアー」 帰路には群響メンバーとの歓談もあり
会報発行	年3回	群響や本会の活動報告、群響メンバーによる寄稿等
楽団グッズ販売等		
若年層を対象とした活動	年10回	「ファンズシート」高校生以下を定期演奏会に招待
会員を増やすための取り組み		もっばら「義理と人情」
その他		

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等		
CD、グッズ等提供		
その他		大人気「Cafe パーティー」の先行お知らせ

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈		
ボランティア		
チラシの発送		
プログラム挟み込み		
その他		「ファンズシート」用に群響の定期会員に（2席）

# JOFC2017 団体活動報告

都響倶楽部

作成日：2017年10月22日

## ■会員数と動向

所属会員数	98名	※2017年9月30日現在
前年度増減	+4名	入会者（7名） 退会者（3名）
増減の要因	一名は高齢のため、一名は活動内容への不満	

## ■運営について

年会費	3000円	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方 70-80代が2割程度。最近世代交代が進みつつある。
活動会員比率	20%	
世代構成・地域構成		

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	3	ミュージックトーク出演楽員との懇親会2回、忘年会1回
会員同士の茶話会・懇談会等	5	演奏会後の気楽な懇談会、都響のCDを聴く会
セミナー・演奏会等	3	ミュージックトーク2回、楽団プロデューサーによる年間演奏会プログラムのレクチャー
練習・ゲネプロ見学		
演奏会鑑賞旅行等		
会報発行	4	都響倶楽部通信の発行
楽団グッズ販売等		
若年層を対象とした活動		
会員を増やすための取り組み	約25	定期演奏会会場に倶楽部の案内ブースを設置
その他		ホームページに活動概要を掲載

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等		
CD、グッズ等提供		
その他		

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈	1	協賛金5万円
ボランティア		
チラシの発送		
プログラム挟み込み	8	A 定期公演でのチラシ挟み込みとプログラム配布
その他		

## JOFC2017 団体活動報告

名フィル・ファンクラブ

作成日：2017年10月11日

## ■会員数と動向

所属会員数	145名	※2017年9月30日現在
前年度増減	143名	入会者(4名) 退会者(2名)
増減の要因	特に連絡なく会員継続を行わなかったため	

## ■運営について

年会費	3,600円	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
活動会員比率	30%	
世代構成・地域構成		

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	3回 1回	・親子で楽しむkid'sコンサート後の交流会 ・オータムコンサート後の交流会
会員同士の茶話会・懇談会等		
セミナー・演奏会等	3回 1回	・親子で楽しむkid'sコンサート ・オータムコンサート
練習・ゲネプロ見学		
演奏会鑑賞旅行等		JOFC総会出席
会報発行	3	4月、8月、11月
楽団グッズ販売等		
若年層を対象とした活動	3	・親子で楽しむkid'sコンサート(ゼロ歳児～)
会員を増やすための取り組み	4 4 12	・三井住友銀行と共催コンサート(4公演400名) ・会員の知人を定期演奏会へ招待(4公演45名) ・企業の方を定期演奏会へご招待(12公演123名)

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等	都度	入会時50% 通常10%
CD、グッズ等提供	1	1回/年に音楽グッズプレゼント(今年はポーチ)
その他	随時	先行予約・ミニコンサート招待・会報誌提供

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈	1	会員一人につき600円/年を16年間寄付
ボランティア		
チラシの発送		
プログラム挟み込み		
その他		名フィル楽団員を企業イベント等に推薦&出演

# JOFC2017 団体活動報告

都響倶楽部

作成日：2017年10月22日

## ■会員数と動向

所属会員数	98名	※2017年9月30日現在
前年度増減	+4名	入会者（7名） 退会者（3名）
増減の要因	一名は高齢のため、一名は活動内容への不満	

## ■運営について

年会費	3000円	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
活動会員比率	20%	
世代構成・地域構成	70-80代が2割程度。最近世代交代が進みつつある。	

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	3	ミュージックトーク出演楽員との懇親会2回、忘年会1回
会員同士の茶話会・懇談会等	5	演奏会後の気楽な懇談会、都響のCDを聴く会
セミナー・演奏会等	3	ミュージックトーク2回、楽団プロデューサーによる年間演奏会プログラムのレクチャー
練習・ゲネプロ見学		
演奏会鑑賞旅行等		
会報発行	4	都響倶楽部通信の発行
楽団グッズ販売等		
若年層を対象とした活動		
会員を増やすための取り組み	約25	定期演奏会会場に倶楽部の案内ブースを設置
その他		ホームページに活動概要を掲載

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等		
CD、グッズ等提供		
その他		

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈	1	協賛金5万円
ボランティア		
チラシの発送		
プログラム挟み込み	8	A 定期公演でのチラシ挟み込みとプログラム配布
その他		

# JOFC2017 団体活動報告

広響フレンズ

作成日：2017年11月1日

## ■会員数と動向

所属会員数	9名	※2017年9月30日現在
前年度増減	1名	入会者(0名) 退会者(1名)
増減の要因	反クラブの活動を続けたために除名	

## ■運営について

年会費	円	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
活動会員比率	%	
世代構成・地域構成		

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等		(新クラブ立ち上げの現状)
会員同士の茶話会・懇談会等		1. 2017年2月、「仮称 広響ファンクラブ」
セミナー・演奏会等		立ち上げのための会議開催(参加9名
練習・ゲネプロ見学		広響事務局2名)
演奏会鑑賞旅行等		2018年までの2年間で、体制、活動内容等、
会報発行		クラブの概要を設定することで合意。
楽団グッズ販売等		2. しかし、参加者の1人が申し合わせと関係ない
若年層を対象とした活動		主張をし、その後もクレーマー、ストーカー的
会員を増やすための取り組み		行動を続けたため、会員資格を停止し、
その他		除名とした。

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等		3. 結局、指導部(4名)もすべて60歳以上、平均
CD、グッズ等提供		年齢70歳で、事務局長候補1名を決めるに
その他		とどまっている。

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈		4. まだやる気のある参加者もいるので、年内に
ボランティア		断念するかどうか見極めたい。
チラシの発送		(文責 佐藤幸一)
プログラム挟み込み		
その他		

# JOFC2017 団体活動報告

石川県立音楽堂楽友会

作成日：2017年 10 月 30 日

## ■会員数と動向

所属会員数	88 名	※2017年9月30日現在
前年度増減	-4 名	入会者（5名） 退会者（9名）
増減の要因	高齢化による	

## ■運営について

年会費	2000 円	
活動会員比率	70 %	※年1度以上ボランティアに参加・寄稿等される方
世代構成・地域構成	60 - 70 歳代が多数、金沢市在住者が中心	

## ■実施事業

	回数	具体的内容
楽団員との交流会・パーティー等	2	新春の宴、ふだん着コンサート
会員同士の茶話会・懇談会等		懇親会、納涼会、忘年会
セミナー・演奏会等	6	「書と琵琶の興宴」、ロビーコンサート5回
練習・ゲネプロ見学	9	定期公演のリハーサル見学
演奏会鑑賞旅行等	1	能登演劇堂 無名塾観劇ツアー
会報発行	12	楽友会だより 2ページ 180部
楽団グッズ販売等		
若年層を対象とした活動		「クラシック for キッズ」「伝統芸能ランド」 「ふだん着コンサート」支援
会員を増やすための取り組み		音楽会会場に募集案内を置く、会員の紹介
その他		資料室の運営と管理

## ■会員特典

	回数	具体的内容
チケット割引等		
CD、グッズ等提供		
その他		リハーサル見学

## ■楽団支援事業

	回数	具体的内容
寄贈		
ボランティア	155	事業団の要請により参加 公演前日にプログラムにチラシを挟み込む
チラシの発送	12	月に1度発送業務
普及支援		楽団員のリサイタルの支援 ボランティアコンサートの企画・実施
その他		